

## 海外医師会との交流

### (1) COVID-19 ワクチン接種および各国医師会の役割に関する台湾・日本・韓国シンポジウム

2021年10月29日、台湾医師会邱泰源会長から共催の依頼があった「COVID-19 ワクチン接種および各国医師会の役割に関する台湾・日本・韓国シンポジウム」が3か国医師会による共催としてオンラインで開催された。

中川会長、韓国医師会リー・ピルソー会長、台湾医師会邱会長による開会挨拶に引き続き、COVID-19の感染状況、ワクチン接種の状況、医師会の役割に関して、各国医師会のセッションが行われた。本会のセッションでは、松原副会長が座長を務め、釜范敏常任理事が「ワクチンについて：ワクチンの準備と推進－専門家の視点から」、橋本常任理事が、「日本医師会の役割について：パンデミック政策における日本医師会の影響力と支援」と題して講演を行った。

パネルディスカッションでは、ブレイクスルー感染、学校での対応と子供へのワクチン接種、ICUでのケアと医療従事者の役割、正しい情報提供のための取り組みなど、各国の状況について意見交換が行われた。シンポジウムは、中川会長はじめ3会長による閉会の辞で終了した。

### (2) 第74回台湾医師節慶祝大会

2021年11月6日、台湾医師会が主催する第74回台湾医師節慶祝大会が台北で開催された。同大会は、政治家、革命家、医師であり、台湾において国父と呼ばれる孫文の誕生日（11月12日）を記念して制定された「医師の日」を祝う会である。中川会長は、台湾医師会邱泰源会長からの依頼を受け、ビデオメッセージで祝辞を送った。

大会当日、台湾では蔡英文総統、副総統が対面で参加した。ビデオメッセージは大会中に流され、台湾の52,000名の医師と共有された。